

上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会（第4回）

議事要録

- 日時 2018年2月9日（金）18時30分～19時10分
- 場所 忠生市民センター 2階ホール
- 出席 委員：田中会長、安達副会長、中丸一男委員、彦根委員
- 欠席 1名
  
- 事務局 : 水島環境資源部長、田中循環型施設建設担当部長、  
宇野環境資源部次長兼3R推進課長  
循環型施設整備課：守田課長、深澤担当課長、森担当係長、菊地主任、中島主任  
環境政策課 : 塩澤課長  
資源循環課 : 林担当課長  
コンサルタント : 株式会社 日建設計
  
- 傍聴者 2名
  
- 配布資料
  - 資料1 第3回連絡会でのご意見・ご要望【抜粋】
  - 資料2 「上小山田地区資源ごみ処理施設の施設整備コンセプト」(案)
  - 資料3 上小山田地区資源ごみ処理施設の付帯施設検討について(案)
  - 資料4 今後の進め方(案)・地区連絡会等における今後の協議事項について

## 1. 開会の挨拶

水島環境資源部長より、開会の挨拶を行った。

## 2. 確認事項

### ○ 確認事項1 これまでに頂いたご意見・ご要望について

資料1を用い、事務局から、第3回連絡会で委員から頂いたご意見・ご要望に対して検討した結果について説明を行った。

(以下、質疑応答)

- ・中丸(一)委員 リレーセンターみなみでの容器包装プラスチック処理工程の稼働後、新しい物質等の排出の有無及び施設稼働前後の排出物質の分析結果があれば知りたい。また、揮発性の物質について現在検出されているのか。
- ・事務局 リレーセンターみなみについては、法的には必要なかったが、地元の方々のご心配の声もあったため、生活環境影響調査を行った。揮発性有機化合物については活性炭で除去されており、問題はなかった。生活環境影響調査のデータが手元にないため、再度確認して、改めてご説明させていただく。
- ・中丸(一)委員 ほかの清掃工場で光触媒を使っているところがあると聞いたが、町田市で今後取り入れていくことは検討しないのか。
- ・事務局 現時点では、光触媒については検討していない。
- ・中丸(一)委員 わかりました。
- ・事務局 先ほど、中丸委員よりいただいた稼働前後の分析に関する質問については、次回の地区連絡会の際に提示させていただきたい。
- ・田中会長 わかりました。今、中丸委員から出てきた光触媒がすばらしいものであれば、町田市でも検討していただき、少しでも環境に優しい施設としていただきたい。
- ・田中循環型施設建設担当部長 会長からご意見をいただいたように、施設をつくる上では市民の方に安全・安心の施設をつくらなければいけない責務があるため、できる限り努力をしていきたい。
- ・田中会長 わかりました。

## 3. 協議事項

### ○ 協議事項1 資源ごみ処理施設整備コンセプト(案)について

資料2を用い、事務局から、上小山田地区資源ごみ処理施設の施設整備コンセプト(案)について説明を行った。

(以下、質疑応答)

- ・田中会長 市民のためのという内容が多く入っているが、資源ごみを運んでくる車が市民生活の障害にならないよう、今の道路等で改善すべきところ是对応していただきたい。それに関連して、搬送してくる車が市民の通行等の妨げにならないようにという内容を、追加してもらいたい。
- ・事務局 今までもご要望として伺っている内容であるため検討を進めるが、こちらのコンセプト

トは、資源ごみ処理施設のコンセプトとなるため、周辺整備とは別で考えていただきたい。

- ・ **田中会長** わかりました。では、施設についてのコンセプトで加えていただきたい内容がありましたら、ご意見をお願いしたい。
- ・ **彦根委員** 1. 2. (2)「災害時に周辺住民の一時避難スペース及び防災備蓄倉庫等の機能」に関して、地震時の地滑りに対する安全性が確保されないと意味がないと思う。土砂崩れが起きてしまったら、災害対策にはならない。施設が災害に強いだけでなく、周辺整備も含めて考慮いただきたい。
- ・ **事務局** ありがとうございます。建設予定地は、忠生579号線の整備と合わせた造成を行うこととなる。そのため、安全性についても必ず確認を行い、土砂災害防止法に則った安全性を確保する整備に向けて注意していきたい。
- ・ **田中会長** 予定地は、土砂災害の危険区域に入っていない場所と思うが、もしものことを考えて想定外のことが起きないようにお願いしたい。
- ・ **事務局** これから計画を進める上で、周辺の状況もきちんと確認させていただき、施設自体が安全になるように考えて、計画を進めさせていただく。

### ○ 協議事項2 付帯施設について

資料3を用い、事務局から、付帯施設について説明を行った。

(以下、質疑応答)

- ・ **田中会長** 付帯施設の内容について、必要な内容等あればご意見をいただきたい。
- ・ **中丸(一)委員** コミュニティルームや多目的ルームの利用に関して、役所の場合、時間が限られてしまう。夜間利用できるような体制を考えていただきたい。
- ・ **田中会長** 将来的には夜は無人化とするのか、警備員を一人配置し終日利用可能とするのか、どうのお考えか。
- ・ **事務局** 今後、付帯施設の機能を決めさせていただいた後、運用方法に関しては一緒に検討させていただきたい。
- ・ **田中会長** 運用については今後の検討とし、またこの連絡会でよく検討していただきたい。
- ・ **田中循環型施設建設担当部長** 今回のコンセプトは施設に対してであるため、運用方法に関しては、運用開始前に十分に検討していきたいと思う。今、中丸委員からお話がありましたように、夜間の運営についても検討していく。

### ○ 協議事項3 地区連絡会等における今後の協議事項について

資料4を用い、事務局から、今後の協議事項について説明した。

(以下、質疑応答)

- ・ **田中会長** このような進め方で今後やっていきたいというような事務局案ですが、よろしいか。特になければ、本日の協議事項、確認事項等については以上で終了とする。

#### 4. その他

- **田中会長** 相原地区に関して、進捗状況について説明していただきたい。順調に進んでいるのであればそれで結構である。
- **事務局** 相原地区資源ごみ処理施設につきましては、地区連絡会での検討、法令手続、自然保護調査等、可能な範囲から進めている。施設計画については、収集車両の動線や配置、レイアウト等についても検討が終わっており、用地取得が完了し次第、事業を進めていく状況である。
- **田中会長** 私有地の場合、用地の取得が最終的に一番の問題になってくると思う。地権者の方々のご理解を得ておかないと、幾ら図面上で検討しても進まないため、町田市の方で努力していただき、事業を進めていただきたい。最低でも上小山田町内会や他の町内会の要望に対しては、少しでも進めていただき、町田市も進めてくれているのだから、致し方ないと理解を得る方向に持って行ってほしい。要望書を出しても、町田市は一向に進めてくれないという姿勢だけは見せないでいただきたい。
- **田中循環型施設建設担当部長** 今、会長から厳しいお言葉をいただきました。確かに道路事業と一体となって進めていく事業となるため、道路部と共同で地権者の方にご理解をいただけるよう努力をしているが、なかなかうまくいかないのが現実である。いずれにしても、町田市として、計画は一貫して進めていくということになっており、要望に対し、できるところから進めるということで庁内でも意思統一されている。なかなか手をつけるのが難しいところもありますが、1つずつ着実に進めていきたいと思っているため、ご理解をいただきたい。
- **田中会長** 一般的には迷惑施設と言われる施設ではあるが、地元の利益になることもあるため、その辺はお互いにしっかり進めていきたい。よろしくお願いします。

#### 5. 開会の挨拶

田中循環型施設建設担当部長より、閉会の挨拶を行った。

(19時10分 閉会)